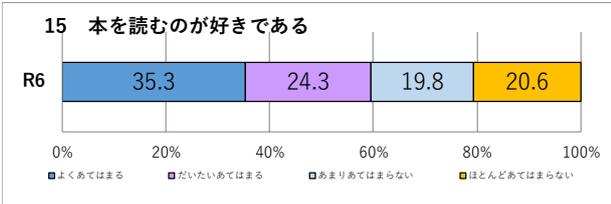
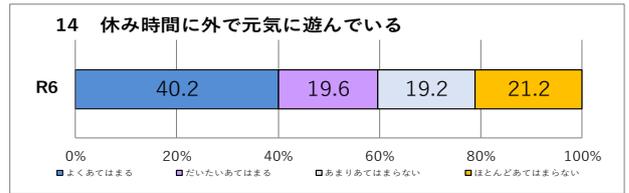
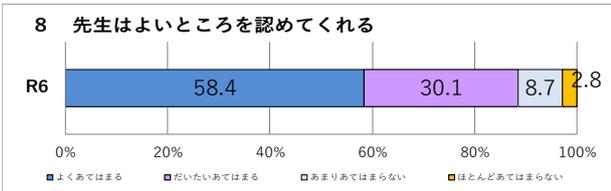
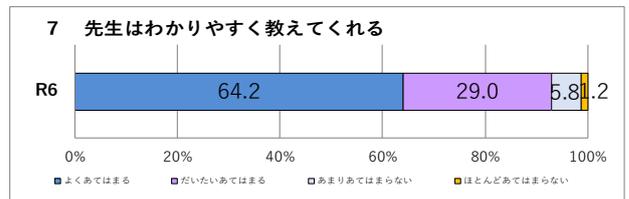
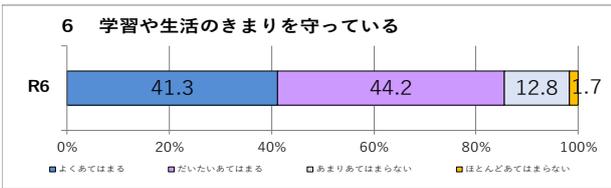
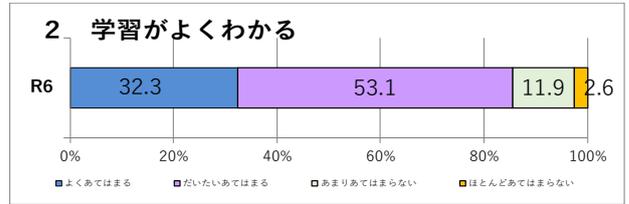
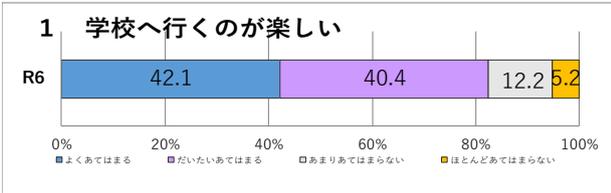


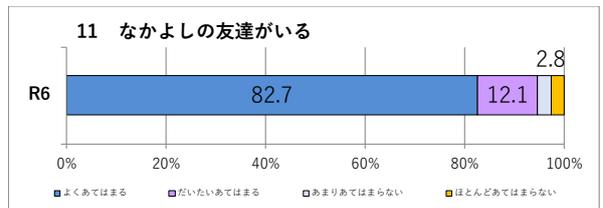
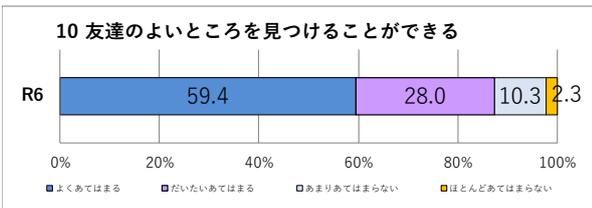
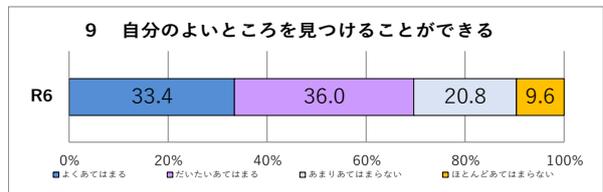
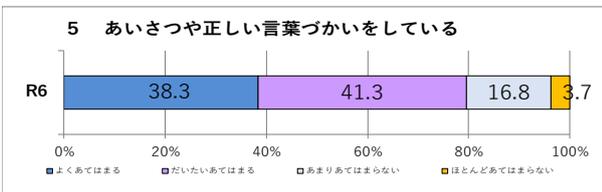
有効回答数 572 / 全児童数 603

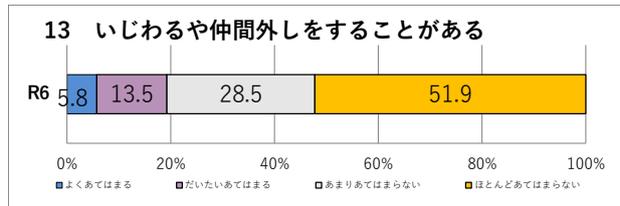
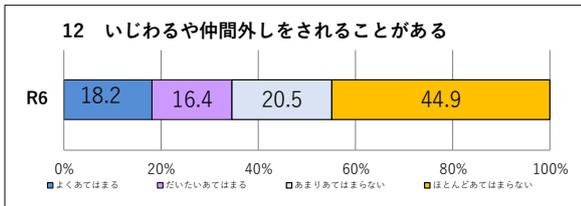
学校生活・学習理解について



学校生活時間のほとんどが教科学習ですが、休憩時間や給食の時間も子ども同士の人間関係を築くうえでは、大切です。それらの全ての時間が充実することが、学力向上につながると考えます。また、教員と子ども、教員と保護者の皆様との信頼関係も大きく関係しています。安定した生活を送ることができるよう個別の課題を見逃さず、適切な対応に取り組んでいきたいです。

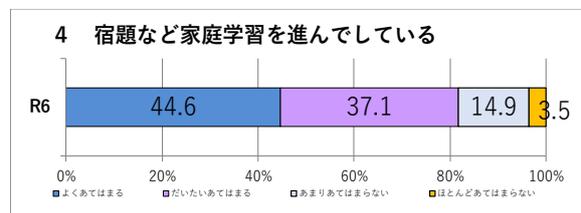
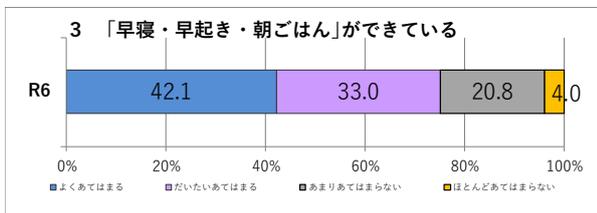
交友関係について



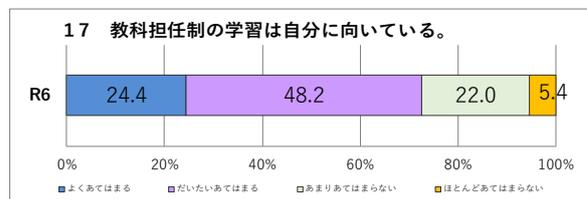
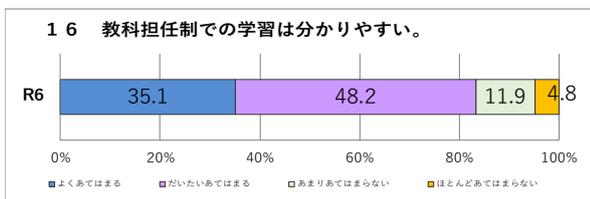


あいさつは人と人をつなぐ最初の言葉ですが、まだまだ一部の子はできていません。言葉遣いについても人を傷つける言葉をしてしまう子もいます。いじわるも相変わらずありますので、人に優しく寄り添える気持ちを育てたいと思います。そのためには、教員自らが子どもたちを大切に、困ったことや悩みを一緒に考えられる関係をつくらなければならないと思います。子どもたちが、お互いのことを理解することができ、違いや特性を尊重し、人権が尊重され、偏見や思いこみのない正しい見方ができる力を身に付けさせたいです。

家庭生活・生活習慣について



教科担任制について（高学年のみ）



今年度で教科担任制は6年目が終わりました。項目16・17共に、「よくあてはまる」「あてはまる」が7・8割程度にということは喜ばしいことです。関わっている教員も、教科担任制のシステムに慣れてきたこともあり、教員間の情報共有ができ、生徒指導面でも効果があり、よりよい学級学年経営に役立っています。ますます専門性を高め、振り返り、よりよい学習方法になるよう改善していきたいです。

今年度の教育目標は昨年度に引き続き「子どもたちの笑顔あふれる学校」です。めざす児童の姿は、「よく考える子」「思いやりのある子」「心身ともにたくましい子」「美しさを求める子」です。児童が抱えている問題等については、常に共通理解の会を重ね、実態を把握することで、目標達成のために頑張ってきました。まだまだ学習規律の習慣化、生活面でのルールの徹底、仲間づくりを通して人権意識の高揚等課題はあります。主体的に学習する環境作りや働きかけにも努め、細かい指導を徹底していきたいです。保護者の皆様との信頼関係の構築に向けても、ますます精進していきたいと考えております。1年間大変お世話になりました。来年度もよろしくお願ひいたします。